



お茶の京都エリア 石清水八幡宮参道ケーブル
(神應寺付近から撮影)

観光連盟Topics

令和5年度DMO事業報告書を提出しました

観光地域づくり法人(DMO)の登録(令和5年度)により、京都府観光連盟は年に1回、取り組みに関する自己点検を実施し、その結果を事業報告書等にまとめ、観光庁に報告する必要があります。

このたび、「観光地域づくり法人形成・確立計画」及び「令和5年度事業報告」を作成し、観光庁に提出しました。

なお、計画にはKPIを設定しており、令和5年度までの達成状況及び目標は右のとおりとなっています。

これからも、京都府全域を対象とする地域連携DMOとして、広域的なプロモーション等による京都府全体への誘客促進や、地域共通の課題である観光人材の育成等を通じた観光基盤づくりに積極的に取り組みます。

指標項目	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度	2026 (R8) 年度
●旅行消費額 (百万円)	目標	—	1,176,745	1,367,625	1,436,006	1,507,806
	実績	()	()	()	()	()
●延べ宿泊者数 (千人)	目標	—	13,315	23,520	32,287	35,596
	実績	(106)	(1,413)	(12,133)	(12,626)	(13,919)
●来訪者満足度 (%)	目標	—	79	86	87	88
	実績	77	85	94	()	()
●リピーター率 (%)	目標	—	—	42.5	45.0	50.0
	実績	()	()	()	()	()

()内は訪日外国人旅行者に関する数値

府市連携周遊観光の推進事業「まるっと京都」

京都府、京都市、京都市観光協会と当連盟が推進する「もうひとつの京都」「とっておきの京都」エリアの周遊観光について、7月に周遊観光ツアー造成事業者を募集し、採択されたツアー(7事業者 計34ツアー)について各事業者により、順次、販売中です。

また、京都府知事と京都市長による「府市トップミーティング」においてこの事業のキャッチコピーを「まるっと京都」(英語表記 Go Around Kyoto)に決定し、ロゴマークの公募を行いました。現在、ロゴマークの決定に向けて応募作品の選考中です。

周遊観光ツアーについては、こちらのQRコードから



「秋の色、インスタントに。」

Instagramキャンペーンを実施中

「秋の色、インスタントに。」をテーマとして、京都ならではの景色・景観、食や文化、暮らしの風景、素敵な思い出、イベントなど、秋の写真をInstagramで募集していますので、ぜひ御応募ください。

実施期間：令和6年10月15日(火)
～12月31日(火)

対象エリア・イベント：

- ・「もうひとつの京都」エリア
- ・「とっておきの京都」エリア
- ・京都府立植物園100周年記念イベント「LIGHT CYCLES KYOTO」



キャンペーンの詳細はこちらから

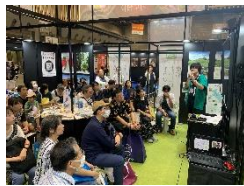
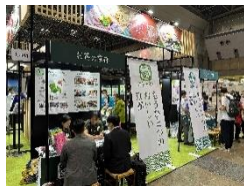
「ツーリズムEXPOジャパン2024」に出展

国内外の観光業界の関係者が一堂に集まる「ツーリズムEXPOジャパン2024」に、「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」、「竹の里・乙訓」、「とっておきの京都」、「京都修学旅行」の各テーマを訴求した京都府ブースを出展しました。旅行社等との商談会、来場者向け京都府内各エリア観光PRなどを行いました。

実施日：令和6年9月26日(木)
～29日(日)

場所：東京ビックサイト

来場者数：182,900人(4日合計)
・業界日：71,800人
・一般日：111,100人



「紅葉だより」PRの実施

京都府域の紅葉スポットを紹介する「京都府全域紅葉だより2024」を作成・発行しました。当該パンフレットは、当連盟HPにて、紅葉状況を調査している「紅葉だより」と連動しており、合わせて、京都総合観光案内所(京なび)でも企画展を開催しています。

●京なび企画展「紅葉だより」
実施期間：令和6年10月18日(金)
～11月20日(水)

●紅葉状況調査
京都府内の紅葉の見どころ「126か所(京都府域53か所、京都市域73か所)」の紅葉の状況を調査し、当連盟HPで公開。

実施日：10月25日～12月上旬の火・金曜日



鴨川納涼2024を開催

京都の夏の風物詩として定着している「鴨川納涼」を京都府を中心とする鴨川納涼実行委員会(事務局：当連盟)の主催で開催し、多くの方に来場いただきました。当連盟としては、ブース出展を行い、観光PRを行いました。

実施日：令和6年8月3日(土)

※4日(日)は豪雨のため中止

場所：鴨川三条大橋～四条大橋
右岸河川敷

来場者数：約11,300人
※3日のみ集計

出展数：61ブース



「京都観光おもてなし人材育成セミナー」を開催

京都府内の宿泊施設・飲食店等の観光関連事業所従業員を対象に「持続可能な観光誘客とこれからはじめる観光DX」をテーマに第1回・第2回セミナーを開催し、多様な業種の方に御参加いただきました。

<第1回>

実施日：令和6年9月19日(木)13:30～16:00

場所：サンガスタジアム

by KYOCERA

講師：株式会社セルミュー

代表取締役 吉田 宣仁氏

受講者：16名



<第2回>

実施日：令和6年9月24日(火)13:30～16:00

場所：ゆめりあうじ4階 会議室1

講師：SSS合同会社

CEO 小田 恭央氏

受講者：15名



第3回・第4回のセミナーを以下の日程で開催しますので、ぜひ御参加ください。

<第3回>

実施日：令和7年1月27日(月)13:30～16:00

場所：市民交流プラザ ふくちやま 視聴覚室

講師：公益社団法人福井県観光連盟(福井県DMO)

観光地域づくりマネージャー(CMO) 佐竹 正範氏

内容：

第1部 データ収集による観光実態把握と集客ポイントの磨き上げ

第2部 データを基にした現状分析と戦略立案

<第4回>

実施日：令和7年2月10日(月)13:30～16:00

場所：京都商工会議所(京都経済センター 7階)

講師：ビジネスファイターズ合同会社 CEO

中小企業AI活用協会 代表理事 飯田 剛弘氏

内容：

第1部 生成AI・ChatGPTによる観光業の業務効率化

～もう無視できない、最新の生成AIをキャッチアップ～

第2部 スマホで体験！観光業に役立つ

生成AIの活用事例を学ぶ



お申込みはQRコードを読み取った先から

海の京都エリア修学旅行現地視察会の実施

(公財)日本修学旅行協会の協力を得て、東京都の公立高校の修学旅行担当教員8名による海の京都エリア修学旅行現地視察会を実施しました。JR京都駅から大型バスによる海の京都エリアへのアクセスの利便性を感じてもらい、舞鶴市の漁港・海水浴場での海洋プラスチック採取・分析などSDGsに対応したプログラム、舞鶴引揚記念館では平和学習として地元学生語り部との交流などを体験していただきました。

実施日:令和6年9月15日(日)~9月16日(月)

視察先:

- ①サンガスタジアム by KYOCERA(亀岡市)eスポーツ『ドローンサッカー』体験
- ②天橋立の「股のぞき体験」と地元ガイドとの散策
- ③舞鶴市野原海水浴場で地域の漁師さんと学ぶ海のSDGs
- ④舞鶴引揚記念館での講和と学生語り部による館内説明



京都観光アカデミー「ユニバーサルツーリズム推進フォーラム in 京都」を開催

ユニバーサルツーリズムの振興促進のために、世界有数の観光地である京都で観光事業者にとどまらない広範な連携・協働を実現するため、ビジネス事例の紹介や講演を行い、多くの方々に御参加いただきました。

実施日:令和6年7月5日(金)
13時30分~16時30分

場所:京都府立 京都学・歴史館

内容:

■基調講演

『バリアフリー観光で増客増収の秘密』

特定非営利活動法人日本バリアフリー観光推進機構

理事長 中村 元 氏

『バリアフリー・ユニバーサルデザインがもたらす旅館のビジネス価値』

有限会社なにわ旅館 代表取締役社長 勝谷 有史 氏

『国におけるユニバーサルツーリズム推進に向けた取組について』

観光庁 参事官(産業競争力強化) 本村 龍平 氏

手話パフォーマンス 一般社団法人手話エンターテイメント 発信団 oioi[オイオイ]

■事例紹介

『旅行をあきらめない!誰でもどこへでも行ける!』

トラベル with じぇぷと 鈴木 洋平 氏

『できることからコツコツと!』

綿善旅館 おかみ 小野 雅世 氏

『京都観光で実践するハードとソフト両面からのバリアフリー』

株式会社サポートどれみ バリアフリーツーリズム京都

代表取締役 中村 敦美 氏

主催:一般社団法人 京都バリアフリーツアーセンター

出席人数:160名



「川を活用した新たなツーリズムの可能性」シンポジウムを開催

川の京都推進協議会(京都府、京都府観光連盟)では、府内各地で風情ある景色を生み出す「川」を、新たな京都観光のコンテンツとして活用した周遊観光を促進することとしており、府域の川を活用して観光事業等に取り組む方々のネットワークを創出することを目的としたシンポジウムを開催しました。

実施日:令和6年9月6日(金)14時30分~18時30分

場所:京都リサーチパーク 1号館 サイエンスホール(4階)、アトリウム(1階)

主催:川の京都推進協議会

<第一部>

主催者挨拶:京都府知事 西脇 隆俊

基調講演:「川の京都」の可能性 鈴木 康久(京都産業大学現代社会学部教授)

<第二部>

川を活用したツーリズムをテーマとしたリレートーク

①保津川遊船企業組合 代表理事 豊田 知八

「舟運と都の歴史」

②宇治市観光協会 鶴匠 沢木 万理子

「鶴飼の歴史と観光」

③サードプレイスツーリズム協議会 代表 奥田 友昭

「川の体験型観光と魅力」

④京の川の恵みを活かす会 代表 竹門 康弘

「自然の恵みを増やす観光」

⑤北海道アドベンチャートラベル協議会 会長 荒井 一洋

「アドベンチャーツーリズムの価値の高め方」

<第三部>

交流会(名刺交換会)



「京都府観光経営セミナー」を開催

観光事業を取り巻く環境変化に対応するため、DXの考え方・技術を活用し事業展開を実行する「観光DX人材」の育成を図るため、観光関連事業者の方を対象に、「京都府観光経営セミナー レクチャー編」を開催しました。

実施日:令和6年8月8日(木)、9日(金)、
26日(月)、27日(火)、28日(水)

場所:京都大学経営管理大学院

受講者:22名(対面・オンライン併用)



「体験編」は、以下の日程で開催しますので、お問い合わせの上、是非御参加ください。

令和7年2月13日(木)、14日(金)、20日(木)、21日(金)



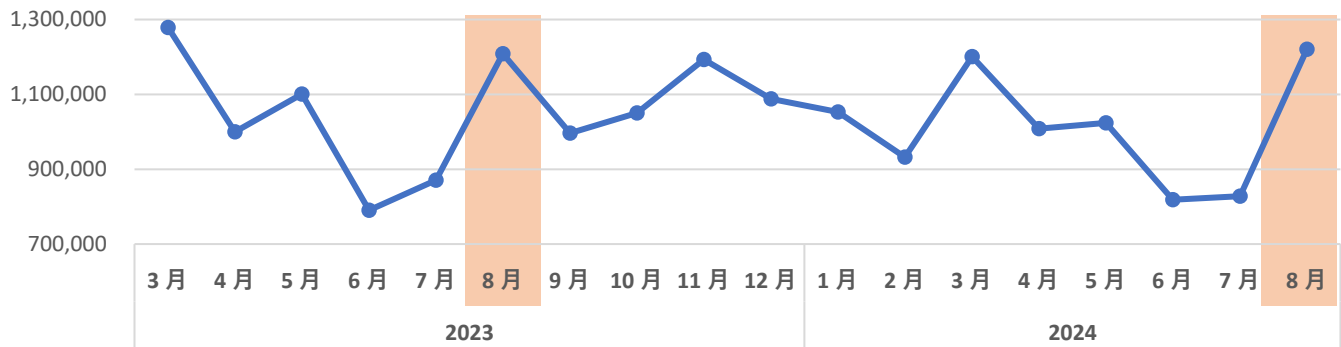
お問い合わせは、QRコードを読み取った先から

観光連盟 データ分析 Report

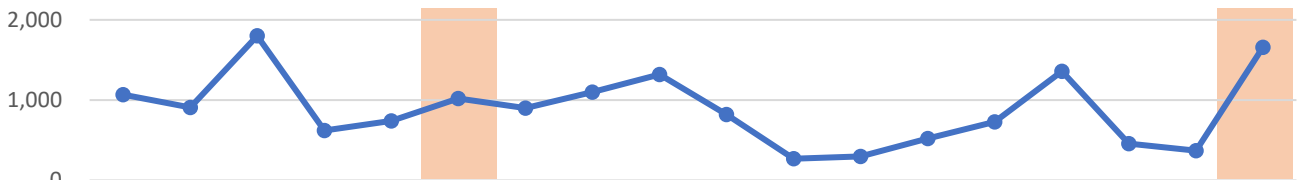
令和6年8月における関西圏以外からの来訪について

～京都府域の主要地点で前年より増加～

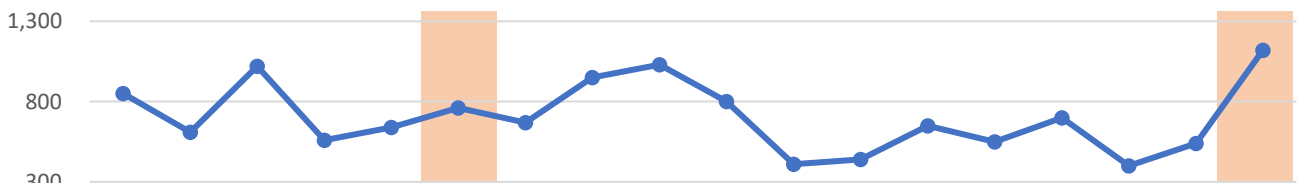
①京都府全域



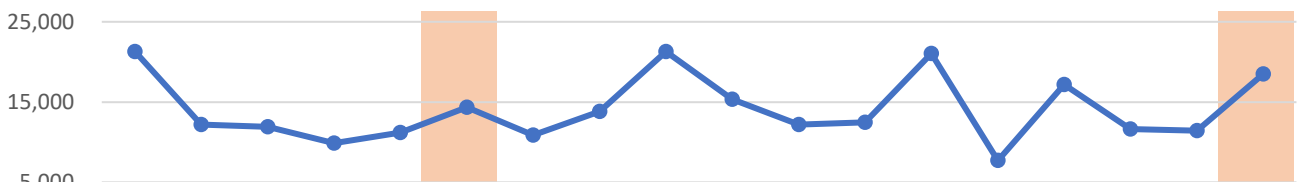
②天橋立ビューランド（宮津市）



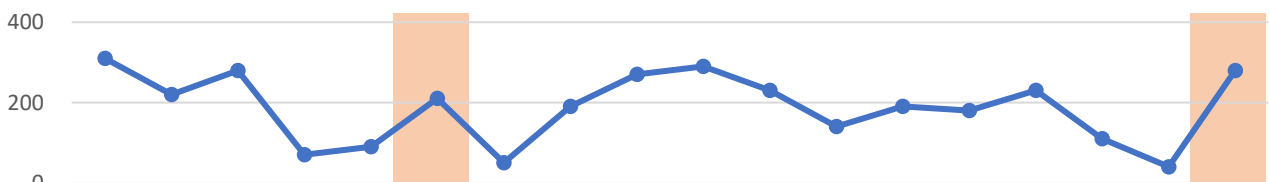
③道の駅京丹波味夢の里（京丹波町）



④宇治駅～宇治川中の島周辺（宇治市）



⑤アサヒグループ大山崎山荘美術館（大山崎町）



京都府全域に関西圏以外から来訪される国内客のピークは例年3月、8月、11月にあり、今年8月は前年と同等の来訪があった(①)。府域の主要地点ごとでは、今年8月の関西圏以外からの来訪は前年同月よりもそれぞれ増加しており、特に②③⑤では年初来最多の来訪者数を示している。遠方からの国内客は多くの地点で今年に入って前年同月比で減少傾向にあり、物価高による節約志向などの影響が考えられていたが、今回8月の来訪者数に増加が見られたことは明るい材料と考えられる。

来訪者数データの出典：ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT

<編集・発行者>

公益社団法人京都府観光連盟
令和6年10月18日発行

<事務局>

〒602-8570
京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 府庁2号館3階
TEL:075-411-9990
URL:<https://www.kyoto-kankou.or.jp>